

令和6年度第2回 兵庫県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会 港湾職業能力開発短期大学校神戸校部会 開催概要

1. 開催日時 令和7年2月3日（月）10：00～11：25

2. 開催場所 港湾職業能力開発短期大学校神戸校 大教室

3. 主な議題

- ・令和6年度業務実績について
- ・令和7年度事業計画等について
- ・その他

4. 議事経過

資料に基づいて事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。
主な意見は以下のとおり。

港湾ロジスティクス科の入校者募集にあたって、就労型実習を通じて就職の道筋が広がる可能性があることを、さらにアピールしてみてもどうか。また、転職先という観点で港湾業界のPRをするという視点もあるのではないかと。

入校者がどこから施設の情報を得たかが広報のヒントになるのではないかと。学費が負担となっているという現状があるのであれば、入校者の現状、例えば、経済的な状況、授業料の負担力といったものも分析してみたらどうか。

広報の対象となる若年者は、紙媒体よりインターネットや動画などの媒体に関心があり、すでに動画制作にも取り組まれていると聞いたが、親世代には有効だと思われるが、入校者の世代には、比較的時間の短い動画の方が受けやすいのではないかと。

神戸港は港湾業界でも荷役の技術力が高く評価されており、即戦力の技術者養成は重要であると考えている。事業者からの施設に対する評価が広報のカギであり、高い評価を得ていることをPRできれば、それにつれて保護者の評価もあがり入校につながっていくのではないかと。

令和6年度第2回 兵庫県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 運営協議会 港湾職業能力開発短期大学校神戸校部会 委員名簿

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (1名)	石田 信博 (座長)	同志社大学名誉教授
労働者代表 (2名)	西澤 昭徳	神戸港湾労働組合協議会 事務局長
	宇高 康弘	日本労働組合総連合会兵庫県連合会 神戸地域協議会 事務局長
事業主団体 (2名)	稲田 重彦	兵庫県港運協会 専務理事
	西川 恵太郎	兵庫県倉庫協会 専務理事
行政機関 (2名)	篠井 省吾	兵庫県産業労働部 能力開発課長
	竹内 孝洋	神戸市港湾局経営企画課 課長 (調整担当)